

第70回国民体育大会（和歌山国体）について

1 成績

天皇杯成績		第70回（和歌山） 【10月5日終了時点】	第69回（長崎）
総合順位		26位	17位
総合得点		920.5点	1018.5点
得点内訳	成年種別	275.0点	302.5点
	少年種別	245.5点	316.0点
	参加得点	400.0点	400.0点

2 福井国体に向けた対策

○和歌山国体の結果を踏まえた競技団体ごとのヒアリングを実施

◆選手確保

- <少年> ・強化指定校への進学サポート、新規獲得、冬期間の強化育成策
- <成年> ・選手構想の見直し、選手の確保、ふるさと選手の出場確保対策

◆練習方法の再考

- ・課題の明確化（戦術、チームワーク、指導者、回数や質、メンタル）

（例）あと一步で入賞を逃した競技に対してのメンタル強化

ハンドボール成男、バドミントン成女・少男、ホッケー成女・少女等

- ・冬季集中強化（遠征地、練習相手、克服課題）

（例）自転車競技：昨冬鹿児島県での合宿を取入れ、和歌山で20点獲得

女子サッカー：兵庫県でのふるさと選手と合同合宿、5位入賞20点

◆競技団体の組織体制強化

- ・強化責任者の明確化、分担制の徹底

○和歌山国体結果検討会の実施（10月中旬）

県競技力向上対策本部、各競技団体会長・強化担当役員等

全競技団体で「福井国体に向けた目標」「強化対策の方針」を協議・決定